

図面に鋼材符号名や製品符号名を表示させたい！

パラメーターで符号名の表示方法を設定できます。

例) 梁伏図に大梁・小梁の鋼材符号を表示させる場合

【ファイル】 - 【パラメーター】 をクリックします。

【図面作成】 - 【5.梁伏図】 - 35) 大梁符号、38) 小梁符号で変更をします。

項目名称	設定値
31 柱符号	#1
32 柱部材名の階符号補正	1 - しない
33 間柱符号	#1
34 間柱符号表示	1 - 表示/柱
35 大梁符号	#1
36 大梁符号位置	2 - 中央
37 プラケット符号	
38 小梁符号	#1
39 小梁符号位置	2 - 中央
40 方杖符号	#1
41 方杖符号位置	1 - 端部
42 梁長さ表示	1 - なし
43 梁長さ表示位置	1 - なし
44 型紙図番表示	1 - なし
45 通しダイヤ簡易表示	2 - あり
46 継手表示	6 - 継手形状

35) 大梁符号の設定画面を開いて鋼材符号名(#2)を選択し、OKをクリックして下さい。

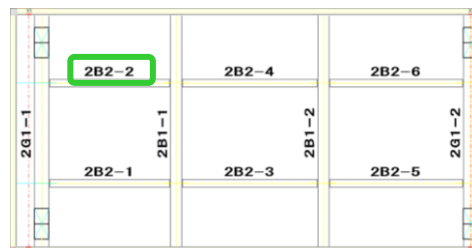
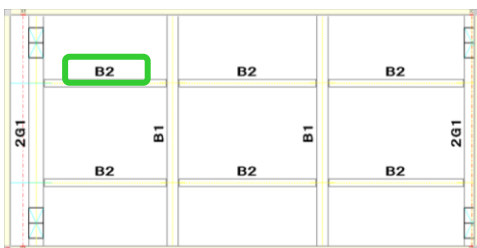
同様に 38) 小梁符号も変更をします。

製品符号名にする場合は、製品符号名(#3)を選択し、OKをクリックして下さい。

符号名を表示させない場合は、クリアをクリックし、空欄にした状態でOKをクリックして下さい。

【部材名(#1)表示】

【鋼材符号名(#2)表示】



符号名の表示方法は、部位ごとに変更が可能です。

31) 柱符号、33) 間柱符号、54) プレース符号、63) 母屋符号を変更してください。

胴縁割付図は、【図面作成】 - 【胴縁割付図】 - 22) 胴縁符号を変更してください。

また、アンカープラン図や軸組図、その他の各図面についても同様にパラメーターより符号名を変更できます。

符号管理を行っていない場合は、部材名が表示されます。